

2011年2月15日

各 位

財団法人 中東協力センター
イスラエル大使館

Japan-Israel Eco-Business Forum

イスラエル エコ・ビジネス フォーラム

イスラエルは、日本同様限られた天然資源の中で各種産業の成長を果たしてまいりました。その状況は、長年にわたる太陽光、太陽熱エネルギーや水処理の技術開発と資源の有効利用の研究の機会を生み、近年では環境関連も加わり、それらの技術や製品はイスラエル国内ばかりでなくグローバルな地域で数ある実績を残すまでに至りました。そして水・エネルギー・環境産業は今やイスラエルの急成長産業のひとつとなりました。

今回は、イスラエルよりエネルギーと水関連の専門家を招聘し、14社の来日技術系企業とともに東京と大阪で以下のフォーラムを開催する運びとなりました。

イスラエルの技術のご紹介をばかりでなく、日本の関連産業に従事される方々との情報交換の場になることを願っております。

ここに資料を添付いたしましたので是非ご一読いただきフォーラムへのご参加をよろしくお願い申し上げます。（ご参加は事前登録が必要です）。

尚、専門家やイスラエル関連企業との個別会議も会期中可能ですので添付の申込書にご記入の上ご返信くださいませ。

イスラエル エコ・ビジネス フォーラム

東京の部（3月14-15日） 東京ヒルトンホテル（15日は個別会議のみ）

大阪の部（3月16日） 大阪ヒルトンホテル

参加費 無料 同時通訳あり

添付いたしました資料は全て日本語で以下の7点を添付いたしました。

- ・3日間のフォーラムのご案内 (announcement)
- ・エコフォーラム東京の部（3月14-15日）プログラム(Program Tokyo)
- ・エコフォーラム大阪の部（3月16日）プログラム(Program Osaka)
- ・参加企業一覧(Short one page company)
- ・個別会議申請書(Reply form B2B)
- ・セミナー参加申請書(Reply form seminar)
- ・共同出品イスラエル企業情報、イスラエル水・エネルギー産業、基調講演者略歴 (Participants)

皆様のご参加をお待ちしております。



フォーラム概要

名称： イスラエル エコ・ビジネス フォーラム 東京
Japan-Israel Eco-Business Forum
日時： 2011年3月14日（月）
セミナー 12時30分開場 13時開会
個別会議(ミニ展示) 午前10時より午後4時30分
場所： 東京 ヒルトン東京
セミナー 大和の間
個別会議 春日の間

セミナー・プログラム（同時通訳あり）

12:30 開場 受付開始

13:00 開会

共催者あいさつ

基調講演 Water

砂漠をオアシスに変えた歴史

Eilon Adar ベン・グリオン大学教授

イスラエル技術企業（6社）プレゼンテーション
〈休憩〉

15:00 イスラエル技術企業（8社）プレゼンテーション

基調講演 Energy

持続可能なエネルギー・ソリューションの活性化

Yona Siderer 博士(枕草子へブライ語訳者)

17:00 閉会

18:00 レセプション

個別会議

午前10時より随時開催。 事前予約が必要です。 別紙、個別会議申込書。

参加費：無料（事前登録が必要です。ご招待状をお送りいたします）

お申し込み：メール japanisraelecoforum+app@gmail.com

Fax 03-3264-0829 イスラエル大使館経済部宛

参加企業：別紙ご参照ください。

在京イスラエル大使館経済部



〒102-0084 東京都千代田区二番町三番地 / 3, Nibancho, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan

Tel: +81-3-3264 0398

Fax: +81-3-3264 0829

Email: Tokyo@israeltrade.gov.il

Website: www.israel-keizai.org



2011年2月14日

フォーラム概要

名称： イスラエル エコ・ビジネス フォーラム 大阪
Japan-Israel Eco-Business Forum
日時： 2011年3月16日（水）
セミナー 午前10時30分開場 午前11時開会
個別会議(ミニ展示) 午前10時より午後4時30分
場所： 大阪 ヒルトン大阪
セミナー 桜園の間
個別会議 桜華の間
共催 (財)中東協力センター
在京イスラエル大使館 經濟部

セミナー・プログラム（同時通訳あり）

10:30 開場 受付開始
11:00 開会
共催者あいさつ
基調講演 Water
砂漠をオアシスに変えた歴史
Eilon Adar ベン・グリオン大学教授
イスラエル技術企業プレゼンテーション
〈昼食休憩〉
14:00 イスラエル技術企業プレゼンテーション
基調講演 Energy
持続可能なエネルギー・ソリューションの活性化
Yona Siderer 博士(枕草子へブライ語訳者)
16:30 閉会
17:00 レセプション

個別会議

午前10時より随時開催。 事前予約が必要です。別紙、個別会議申込書。

参加費：無料（事前登録が必要です。ご招待状をお送りいたします）

参加人数： 先着 150名

お申し込み：メール japanisraelecoforum+app@gmail.com

Fax 03-3264-0829 イスラエル大使館經濟部宛

参加企業：別紙ご参照ください。



〒102-0084 東京都千代田区二番町三番地 / 3, Nibancho, Chiyoda-ku, Tokyo, Japan

Tel: +81-3-3264 0398

Fax: +81-3-3264 0829

Email: Tokyo@israeltrade.gov.il

Website: www.israel-keizai.org

ご返信用<申し込み締め切り3月7日>

イスラエル エコ・ビジネス フォーラム
セミナーご招待状申込書

2011年3月14日（月）東京 ヒルトンホテル 午後1時開会
2011年3月16日（水）大阪 ヒルトンホテル 午前11時開会

ご返信先: japanisraelecoforum+inq@gmail.com または Fax 03 -3264-0829

- イスラエルエコビジネス フォーラム セミナーに参加いたします。
招待状送付を希望します。

ご参加希望日をお選びください

ご希望日:

- 東京3月14日 大阪3月16日

ご参加者それぞれのお申し込みが必要です。 ご招待状を後日お送りいたします。

貴社名 _____.

ご氏名: _____.

ご役職: _____.

Tel./Fax: _____.

メールアドレス:

貴社名 _____.

ご氏名: _____.

ご役職: _____.

Tel./Fax: _____.

メールアドレス:

ご返信用<申し込み締め切り3月7日>

イスラエル エコ・ビジネス フォーラム
個別会議お申込書

2011年3月14日（月）東京 ヒルトンホテル
2011年3月15日（火）東京 ヒルトンホテル
2011年3月16日（水）大阪 ヒルトンホテル

ご返信先: japanisraelecoforum+inq@gmail.com または Fax 03 -3264-0829

- イスラエルエコビジネス企業との商談を希望いたします。
貴社ご参加予定人数 _____ 名。

貴社情報:

貴社名
ご氏名: _____.
ご役職: _____.
Tel./Fax: _____.
メールアドレス:

* ご希望の日時と相手企業をお選びください *

ご希望日:

- 東京3月14日 東京3月15日 大阪3月16日

ご希望時間（各会場午前10時より午後4時30分まで）

午前

午後

時 から午後

時まで

ご面談ご希望企業名 何社でもお選びください。（Xを企業名左枠へご記入下さい）

ARI Flow	Acktar	Amiad	BERMAD	CQM
Dorot	Green Vision	Hop	IDE	Lesico
Odis	Solar Edge	TaKaDu	Watts&More	

イスラエル エコ・ビジネス フォーラム

2011年3月14日-16日

東京：ヒルトン Tokyo
大阪：ヒルトン Osaka

(財) 中東協力センター
イスラエル大使館経済部

目次

イスラエルのエネルギー産業 -----P. 2

イスラエルの水事業 -----P. 4

イスラエル参加企業：

1. A.R.I Flow Control AccessoriesP. 6
2. Acktar Advanced CoatingP. 7
3. Amiad Filtration SystemsP. 8
4. BERMADP. 9
5. CQMP. 10
6. Dorot Control ValvesP. 11
7. Green Vision SystemsP. 12
8. Hop EngineeringP. 13
9. IDE technologiesP. 14
10. Lesico CleanTechP. 15
11. Odis FilteringP. 16
12. SolarEdge TechnologiesP. 17
13. TaKaDuP. 18
14. Watts & MoreP. 19

基調講演

Yona Siderer (ヨナ・シデラール) 博士略歴 -----P. 20

Eilon Adar (エイロン・アダール) 教授略歴 -----P. 22

イスラエルのエネルギー産業

持続可能なエネルギー・ソリューションの活性化

イスラエルは「次世代オアシス」を創造しようとしています。これは、多彩な環境面での挑戦に対する持続可能なソリューションを提供する人類の先進的な能力を表わしています。

イスラエルは1948年の建国以来、可能な限りエネルギーの節約を強調してきました。このために革新的で代替的、また持続可能なソリューションを開発して国家の不足がちな天然資源問題に取り組んできました。数十年にわたる太陽熱エネルギーの利用から始まり、ユニークなバイオ燃料の開発に至るまで、国は一貫して天然資源における不利な環境を転換させようと努力し、持続可能なエネルギーの専門的な技能と知識の分野で大きな成功を収め、実証してきました。

イスラエルの持続可能なエネルギー産業は、太陽エネルギー、地熱エネルギー、さらにはまた、バイオマスや風力エネルギー、波エネルギーなどの分野における飛躍的なテクノロジーの革新を達成した結果、グローバルなパイオニアであるとみなされています。

- イスラエルは、持続可能エネルギー・セクターにおいて100社以上の新規事業の基盤となっています。
- 太陽熱温水器はイスラエルの家庭の90%以上で使用されています。
- イスラエルは、世界最大の太陽エネルギー装置をベン・グリオン国立太陽エネルギーセンターに備えています。

創造的な起業精神に富んだイスラエルの人々によって推し進められた画期的な活動は、エネルギー保全の様々な分野で重要な成功を収めました。

持続可能なエネルギーの分野においてイスラエルの企業が保持している専門的な技能の領域には以下の者が含まれます：

- 太陽熱
- 風力／タービン
- 太陽光発電システム
- エネルギー農作物
- バイオマス
- エネルギー効率

開発を続けるこの分野における革新的なイスラエルの製品、テクノロジー、成果の事例を挙げると次の通りです：

太陽光発電システム

- ユニークな反射式ディッシュ設計
- 水上太陽光発電
- 太陽光発電ガラス・ユニット
- 太陽光収穫
- 強制循環システムおよび熱サイフォン太陽熱暖房
テクノロジー先端太陽光収集とヒーター
- モジュラー太陽光発電ソリューション

エネルギー農作物

- オイルシード農作物、バイオディーゼル
- バイオディーゼル酵素
- 燃料用藻類
- ジャトロファ・オイル耕作

バイオマス・エネルギー

- 固形廃棄物バイオマス反応器
- 細胞壁変調プラットフォーム

エネルギー効率

- 電圧制御調整テクノロジー
- 高輝度放電電子安定器
- 先端スマート電力供給網システム
- 革新的スマート電力供給網データ配分
- 照明エネルギー・コントローラ・システム

風力／タービン・テクノロジー

- 電圧制御ソリューション・テクノロジー
- 複合材料風力・タービン
- 飛躍的な風力タービン・ギアボックス設計
- 電力供給網用および電力供給網外箇所用小型風力タービン
- 先端風力トンネルの研究

イスラエルの水事業

砂漠をオアシスに変えた歴史

建国の祖、ダビデ・ベングリオンは新しい国の最も重要な主題の一つとして「砂漠に花を咲かせること」という目標を宣言しました。これによって、世界にその主要な貢献をなすことができるかと信じていたからです。

1948年に建国されて以来、イスラエルは水源を最大限活用すること、そして「砂漠に花を咲かせること」を重視してきました。

イスラエルの水事業は、淡水化、点滴灌漑、水の安全保障などの分野における飛躍的な技術革新の結果、水分野における世界的なリーダーとして認められています。

- イスラエルのハデラ海水逆浸透（SWRO）淡水化プラントは、この種の工場としては世界最大の規模の一つです。
- イスラエルでは、農業における使用済み余水の75%は再利用されます。
- イスラエルでは、人口増加と農業の成長にもかかわらず、水の総使用量は1964年以来、ほとんど同一の状態にとどまっています。この成果は能率面の改善と技術革新によってもたらされたものです。
- 2013年までに、イスラエルの淡水化プラントは年間5億立方メートル以上の水を供給します。これは、国内需要の35%に相当します。

イスラエルは著しい成功を収めました。またイスラエルは、創造的な起業家精神に富んだ国であることが広く認識されています。この精神と多種多様な人的資源が相まって、イスラエルは多様な節水分野における重要な専門知識を開発することができました。

- 水管理
- 農業用水
- 水処理
- 淡水化
- 水の安全と保障
- 水に関するICT

この分野におけるイスラエルの製品、テクノロジーおよびその成果は以下のとおり。

農業用水

- 点滴灌漑
- 地表下における点滴灌漑と点滴施肥法の結果、植物成長に必要な水量の減少を実現
- 個別散布灌漑により、樹木への的確な灌漑が可能
- 先端灌漑システムのコンピュータ化により、リアルタイム実施、モニター、事前プログラム化が実現
- 埋設された水分センサーは土壌の水分レベル情報を供給

水管理

- 効率的な国家水管理体制
- ソリューション
- マルチレベルの資源管理
- 自治体による無収水管理
- 計測不能水流削減テクノロジー

汚水・下水処理および水処理

- サクシオン・スキャニング・テクノロジー
- レーザー解析
- 微生物燃料セル・テクノロジー
- AGAR（付着成長空中浮遊反応器）テクノロジー
- 排水リサイクル・システム
- 微小気泡曝気システム

淡水化

- 世界最大のRO逆浸透膜淡水化プラント
- 水流反転テクノロジー
- 閉回路淡水化テクノロジー
- 中国最大の淡水化施設

水の安全性と安全保障

- 都市における水安全保障の新モデル開発
- 水に対する生物学のおよび化学的脅威の中和
- バイオセンサー細菌防護テクノロジー
- 総合的な水の安全保障管理システム

水に関する ITおよびコミュニケーション

- 配水監視ソフトウェア
- 革新的スマート計量テクノロジー
- 総合計装・データ管理システム
- 最新のSCADAソリューション

A.R.I. Flow Control Accessories

www.arivalves.com

Contact: Mr. Pini Vardi, pini@ari.co.il Tel: +972-545-676982

在日代理店:

株式会社イーエス・ウォーターネット: 東京都多摩市諏訪 4 丁目 24 番地の 1

連絡担当者: 中澤 電話: 042-355-7703

独自性:

A.R.I Flow Control Accessories 社は、パイプラインの過渡圧力、エントラップドエア、計測不能な無収益水からシステムを保護するための最新ソリューションの企画・開発・施工分野における専門技能を提供します。

カテゴリー:

飲料水、産業廃棄物処理、研究開発、固形廃棄物処理とリサイクル、廃水処理、脱塩、水の安全保障、水資源管理、解析やシステム制御。

会社概要:

1970 年に設立された A.R.I. Flow Control Accessories 社は広範な空気弁、逆止弁の製造と、給水用（市営・家庭用）、下水用、産業用、農業用、造園用の特殊な各種アプリケーション・ソフトウェアを開発してきました。製品の材料は、鋳鉄、鋼鉄、ステンレス鋼、プラスチック、および非鉄金属であり、寸法は 1/2 インチから 40 インチに及びます。

A.R.I. 社はその高品質保証規格を ISO 9001 および ISO 14001 に準拠して制定しています。

テクノロジーおよび製品:

A.R.I. 社は給水系統用のサージ解析および保護ソリューションを提供するアプリケーション・エンジニアリング部を設けています。

最近、当社は継続的な節水管理業務を開始し、UFR (無計測流量削減器)を開発、全世界における水量計測と水分損失削減のための優れたツールを提供しました。

A.R.I. 社は先端的で革新的な設計を特に重視しています。すなわち、最高の性能、軽量、耐食性に優れた材料、最小限度の保守、耐久性、ならびに現代的な外観などです。すでに複数の特許がワールドワイドに登録されています。

リファレンス:

= Bangalore 州、Sanitary Engg. B.W.S.を代行する Ondeo degremont

下記の都市における上下水道管理、保護、省エネ

= SANK PERTERSBURG VODKANAL – 市営給水系の最適化と省エネ (30%の省エネ)

= MOSKOW – MOSVODOKANAL – 圧力サージに対する下水系のポンプ・ステーションの保護、ならびにエネルギーコストの節減

= Milenium 下水プロジェクトーフランス

= El Chaco – Surpta プロジェクトーアルゼンチン

= Angoria プロジェクトーチリ

= Syracuse – UFR 見かけの損失 10%の削減

= Engg. MIDC Mahad を代行する 3 サークル

= Kadamba Plature における無閉鎖空気弁の提供と敷設による OPA 送水幹線の運用と保守

= Mapusa の下部組織 PWd Goa

= Ex. Engg No. 1 KUWS & DB Div.Mysore

= Exe. Engg PWd Goa を代行する Axmi Civil Engg Service P.社

= Pampatwar Engg. & Associates Ex. Engg.PWD GOA, Assonora

= Exe. Engg. MIDC Dombivli を代行する Prathibha Inds. 社

= GHCL, Vapi を代行する Vadodara の Associated Environmental Engineers 社

独自性:

独自の真空蒸着技術によって実現した耐候性、耐熱性に優れた、高効率な太陽熱・光選択吸収膜と光吸収膜

カテゴリー:

再生可能エネルギー

会社概要:

弊社はナノテクノロジー分野の会社として 1994 年に創設され、日本とドイツに海外拠点があります。弊社の太陽熱・光選択吸収膜 NanoBlack は、自社製の真空蒸着法に基づいて製造しています。ナノスケールで表面構造を制御することで、優れた耐候性、耐熱性、吸収した熱の放射防止を実現し、高効率な太陽熱・光選択吸収膜の提供が可能となりました。環境に優しい技術で、世界中の様々な企業で使用されています。

テクノロジーおよび製品:

独自の真空蒸着技術によって実現した耐候性、耐熱性に優れた、高効率な太陽熱・光選択吸収膜と光吸収膜。

光吸収膜としての利用の場合、紫外、可視、赤外光を 99%以上吸収（波長に依存）。

完全な無機質素材による低アウトガス性

従来技術（化学エッチング法、陽極酸化法、塗布法、メッキ法）に比べ、安定した耐候性。

どんな形状（チューブ、凹凸）にも高い膜厚精度で成膜可能。

どんな素材にも成膜可能（プラスチック、PET フィルムなどにも）。

危険物質を一切使わない、環境にやさしい真空成膜。

製品

太陽熱・光選択吸収膜 Nano Black® :

ナノスケールで表面構造を制御することで、優れた耐候性、耐熱性、吸収した熱の放射防止を実現した高効率な太陽熱・光選択吸収膜で、部材への直接成膜するか、または貼付型シートとして提供している。

光吸収膜 Acktar Black:

紫外、可視、赤外光を 99.9%吸収。光学製品内部の様々な迷光を除去します。

テクノロジー

-269 から +350 度の耐熱特性（2 年以内に 450 度耐熱性達成予定）

完全な無機質素材による低アウトガス性

99%の光吸収率（波長に依存）

素材を選ばない成膜（金属、ガラス、セラミック、プラスチックにも可能）

薄膜性と膜厚精度

耐振動特性とパーティクルフリー（非粒子化）

耐摩耗性

高い熱伝導性，導電性・非導電性制御，無害な光学薄膜

リファレンス:

トラフ式太陽熱発電用途として（チューブへの直接成膜またはシートの貼付）

タワー式太陽熱発電として（部材への直接成膜）

赤外線出素子の吸収膜

測光センサの遮光膜

近赤外カメラ筐体内部の迷光（近赤外）除去膜

車載カメラモジュール内部の迷光（可視・赤外）除去膜

放熱対策用の輻射熱吸収膜

Amiad Filtration Systems Ltd.



Contact: Mr. Ami Kotler, amik@amiad.com
Mobile: +972-52-6124526,

国内代理店・代表者: アルテック株式会社 ウォーターソリューション営業部 坂井 友了
〒160-0007 東京都新宿区荒木町 13 番地 4 住友不動産四谷ビル 3F
電話: 03-5363-3004, Eメール: t-sakai@altech.co.jp, www.filtomat.jp, www.altech.co.jp

独自性:

AMIAD 社は、各種民間産業・上下水道・農業分野を対象とした高能率な水処理用自動洗浄式ろ過装置を開発・製造し、様々な原水のろ過に於けるトータルソリューションを提供します。

会社概要:

Amiad 社は 1962 年に設立された世界でも最大級の水処理用ろ過装置のメーカーであり、水ろ過のトータルソリューションを提供する企業です。現在、Amiad 社はアメリカ、アフリカ、ヨーロッパ、アジア、オーストラリアをはじめとする 70 カ国以上で製品を発売しています。本社はイスラエルに所在し、支社シンガポール、オーストラリア、中国、フランス、オランダ、北アメリカ、インド、ドイツ、チリ、ウルグアイに構え、当社のパートナーとなる販売代理店を全世界に網羅しています。当社の従業員総数は全世界で約 670 名。Amiad 社の株式は公開されており、その株式の 45%はキブツ・アミアドが保有し、ヴィオラ社が 20%、35%が一般に公開されております。また、2005 年 12 月には、ロンドン AIM 証券取引所への上場を果たしました。尚、2010 年には、同じくイスラエルに本社を置く Arkal Filtration Systems 社を買収し、Arkal 社の製品群や、営業力、マーケティング・インフラストラクチャーを加えることにより、より多様な分野で当社の世界的なシェアの強化を進め、新たな戦略的な市場を拡大させるものと期待しています。

テクノロジーおよび製品:

サクシオン・スキヤニング・テクノロジー:

Amiad 社の最大の強みは、長年に渡るサクシオン・スキヤニング・テクノロジーの研究、開発、製造にあります。当テクノロジーにより、コンパクトな面積でありながら高精度なろ過を実現する自動洗浄機能付きのろ過装置の製品化に成功しました。サクシオン・スキヤニング・テクノロジーは、サクシオンスキヤナーと呼ばれる吸引ノズルに洗浄流を集中させることで洗浄力を最大限に高め、同サクシオンスキヤナーを螺旋状に回転させ円筒状のスクリーン全面を自動洗浄することにより、100%の洗浄を実現します。当テクノロジーの開発により、当社は水ろ過ソリューションの世界的なリーダーとしての地位を確立しました。

スレッド (糸巻き) 式ろ過テクノロジー (AMF):

マイクロファイバーをろ過メディアとする自動洗浄式「スレッド式ろ過装置」は、溝付きのプラスチック製の基盤に特殊糸が多層に巻き付けられたカセットをベースとした、カセットパックを搭載した高精度なろ過装置です。

この革新的なテクノロジーはアミアド社が独占的に製造・販売し、多種多様なアプリケーションで世界的に多くが納入されています。マイクロファイバーのろ過精度は、(公称) 2 ミクロンまでのろ過を達成し、各国の上水道で多数納入され、飲用水用の原水ろ過は典型的なアプリケーションの一つといえます。また、当テクノロジー上水ろ過に留まらず、汚水や廃水の最終処理や浄化への適用も極めて有効であり、様々な原水の高精度ろ過への適用に高い可能性を秘めています。

ディスクろ過テクノロジー:

この特殊なディスクろ過テクノロジーは、特定ミクロンサイズの薄い、カラー・コード化ポリプロピレン・ディスクを使用したろ過装置です。ディスクの両側面には反対方向の溝が付けられており、一連のディスクは重ねられ、特殊設計された芯部に圧縮されています。圧縮された任意の 2 枚のディスク上の溝は、一連の交点を形成し、異物捕捉するための無数の目穴を形成します。

リファレンス:

シンガポール NEWater プロジェクト、北京五輪選手村、フランスおよび米国における海水ろ過システム、アンゴラ FPSO プロジェクト、アフリカ・ヨーロッパ・南アメリカでのリファイナリー、および各地方自治体及び農業関連プロジェクト

BERMAD

Contact: Mr. Aharon Benjamini, aharon@bermad.com
Mobile: +972-5-22530571

日本代理店・代表者

東京都多摩市諏訪 4-24-1
株式会社イーエス・ウォーターネット
電話 042-355-7701



独自性:

Bermad 社は最新式の自動ダイヤフラム作動制御弁の設計、開発、製造を行います。Bermad 社は防火、上水道設備、灌漑および造園等の広範な用途を対象とした管理と自動化のニーズに対応する総合システムとソリューションを提供します。

カテゴリー:

飲料用水、再生可能エネルギー、廃水処理、脱塩、水の安全保障、水資源管理、NRW など。

会社概要:

設立は 1965 年。従業員は全世界で 350 名以上。現在全世界に 8 社の関連会社。BERMAD 社は世界規模で幾多の分野の顧客様にサービスを提供しています。専門知識、ノウハウ、先端テクノロジーや精密工学を統合することにより、BERMAD 社は世界中のあらゆる場所における給水業務の制御・管理に対して独自の総合的なソリューションを提供します。Bermad 社の非公開株式はキブツ・エヴロンとキブツ・サルが所有しています。Bermad 社は日本イスラエル商工会議所の会員です。なお Bermad 社は 2002 年度対日輸出優秀賞を獲得しました。

テクノロジーおよび製品:

BERMAD社の広範な制御弁製品は以下のような複数の主要製品系列が含まれます:

- WW-700および400 シリーズ—油圧作動、ダイヤフラム作動、ピストン作動汎用制御弁。範囲は 3/4インチから32インチまで。作動圧力は最大 600 psi、40 bar。
- 900シリーズ: 比重計一体型制御弁と水量計、灌漑業務用および都市水道管理系用。
- 100 および200 シリーズ: プラスチック弁。範囲は3/4” からDN20 ないし 6インチ。 DN150
- 400Eおよび700Eシリーズ: 防火業務用一斉開放弁
- 灌漑業務用および水処理業務用その他のための電磁操作プラスチック弁

Bermad社の製品は、給水、漏水管理に関する水業務、遠隔監視給水、水撃を回避するための安全装置、多段階揚水の制御業務などにおいて広範に使用されています。

ほとんどのBermad製品は先進国の規格に対応し、総合GISおよび遠隔測定制御にも適しています。

リファレンス:

BERMAD 社が実行した多数のプロジェクトの一例:

- 日本: 過去30年にわたり沖縄において展開してきた大型の灌漑・給水システム
- 日本JR各社に対するポンプ管理システムの納入
- ユーロ・トンネルでの防火システム
- イスラエル国、エルサレム市の可搬式給水システム
- アルゼンチン国ムステルにおける 320 km の給水パイプライン
- 英国ロンドン市、マンチェスター市、およびバーミンガム市との協力による可搬式給水システム
- ヨーロッパ横断ガス供給系、「トロール」に対する防火システム
- 米国におけるアーモンド樹木、ナット樹木用の埋設灌漑業務
- 中国における揚子江三峡ダムの洪水からの新規プランテーションの灌漑
- スペイン国の帯水層23、24における927個の流速計による同一帯水層からの1000戸の民間農家用揚水管理

CQM LTD



Contact: Mr. Zvi Livni ziki@cqm-tech.com
Mobile: +972-50-2861340

日本国内での代理店：www.cqm-tech.com
株式会社 CQM-Japan
北九州市戸畑区中原新町 2 番 1 号 北九州テクノセンタービル 906 号
TEL : 093-883-5272 FAX : 093-883-3290
担当者：城田亮輔 E-mail : shirota@cqm-japan.co.jp

エネルギー節減とケミカル・フリーの水質保全技術イノベーション企業

カテゴリー

☆省エネシステム：ATCS (Automatic Tube Cleaning System) ボール洗浄システム
☆ケミカルフリーシステム：SRS (Scale Removing System) ファミリー製品
SRS：スケール除去システム
SR-CC：閉鎖系循環水水質浄化システム
SR-C (SR-CL):水道水殺菌、スケール除去及び殺菌・殺藻 システム

会社概要

1996年イスラエル/テルアビブにて2名の技術者(現社長及び開発責任者)で創業されたボール洗浄システムの開発企業。現在では米国・EU及びアジア30カ国以上に製品輸出をおこなう。

従業員は2011年1月現在35名。ISO9001:2000、米国NAESCO会員会社

テクノロジー

画期的なボール洗浄システム(ATCS:熱交換器自動洗浄システム)は冷凍機の省エネシステムとして定着し、クーリングタワーのスケール除去のためSRSを開発/実用化を完成させた。

SRSの発展形として開発したSR-CLは電気分解電流400A-36Vの高電流を実現し水道水の殺菌システムとして実用化している。本装置はイスラエルの世界的な水道会社であるMEKOROT社に20システム以上納入され高い評価を得ている。

日本に於いて、SR-CLはそのスケール除去能力と殺菌能力を生かし大型のクーリングタワーの健全な運用を図るシステムとして実用化を進めている。韓国、東欧、中国の200~400MWクラスの発電用復水器への適用事例がここ数年来多くなっている。

リファレンス

ATCSを日本国内の50~400MWクラス自家発電用への適用を実現する

SR-CLを大型クーリングタワーへの適用を実現する(化学・製鉄・発電所用)

Dorot

Contact: Mr. Gideon John Kedar-
V.P Sales & Marketing
g_kedar@dorot.com

Mobile: +972-505205010



www.dorot.com

独自性：

Dorot社は、給水系統用の油圧式調節弁・空気弁・機械弁の製造とマーケティングを専門としています。

Dorot社は都市上水道、灌漑用給水系統、および消防用給水系統に対して、油圧式制御ソリューションを応用します。

カテゴリー：

上水道、灌漑、防火：減圧弁、急速安全弁、圧力保持弁、水面制御、空気弁など。

会社概要：

1946年に設立された Dorot社は、卓越した品質の広範な調節弁の開発・製造・販売を行う大手企業です。豊富な経験を持つ Dorot社研究センターは、水管理システムのアプリケーション用革新的ソリューションの開発に長い歴史を持っています。当社が提供するソリューションには、配水網、下水と排水処理、消防、鉱業、灌漑系統などが含まれます。卓越さを追求する Dorot社は、最高品質の素材を使用することから始まります。当社のエンジニアリング専門家は、鋳鉄や軟鉄、鋳鋼、SST、青銅、マリンブロンズ、ポリアミド、ポリ塩化ビニル、PVCなどを含む多彩な金属や品質等級の素材を使用して広範なバルブパターンとサイズを顧客に提供するため、日夜努力を続けています。Dorot社の専門家は、各バルブアプリケーションを特定の制御要件に応じて特別注文で設計します。

当社は全世界の 70 か国以上の市場での販売活動を展開しており、メキシコ、イタリア、および中国には子会社を設立しています。Dorot社が差別化している一つの重要な構成要素は、当社の卓越した顧客サービスです。このサービスには、現場での支援活動、技術的な勧告、トレーニング・プログラム、および追跡相談サービスが含まれます。流体管理テクノロジーおよび顧客満足度の面で Dorot社を業界が指導的立場にあるのは、こうしたすべての要因からなのです。

テクノロジーおよび製品：

各種制御弁製品

リファレンス：

60年以上の実績により、Dorot社の制御弁は世界中至る所で設置されています。

豪州、欧州全域（たとえば英国ロンドンやドイツ・コンスタンス湖の給水系、ギリシア・アテネ上水道系）、南アメリカ（ブラジル、アルゼンチン、ペルー）、米国（ロサンゼルス）などにおける高層ビル群や都市の水道システム。

消防制御弁：中国における 40 箇所以上の水力発電所、上海における 10 箇所のトンネル防火システム、イスラエルにおける精油所、イスラエルやタイ、フィリピンなどにおける建物用消火システム

GreenVision Systems Ltd.



Contact: Danny Moshe, Danny@greenvs.com,
Mobile: +972-54-4511222

関連会社 :

-土居勝利、株式会社テックゲート、社長兼 CEO、
電話 03-6860-4745

独自性 : グリーン・ビジョン・システム社 (GVS 社) は、大気汚染に対するリアルタイム・トラッキングとマッピング・ソースのためのソリューションを提供することにより、次世代レベルの環境保護を提案します。

カテゴリー :

解析とシステム制御、コンサルティングとエンジニアリングサービス、飲用水、産業廃棄物処理、研究開発、固形廃棄物処理、廃水処理、水の安全性、水資源管理

会社概要 :

GVS 社の設立は 1996 年。14 年間にわたり、GVS 社はハイパー・スペクトラル画像化 (HIS) テクノロジーを専門とする一方、13 件の国際特許を申請中です。当社は ISO-9001, CE および UL 規格を所有しています。当社は 2 社の全額出資子会社、ルクセンブルクに GSVE 社 (2008 年)、米国バージニア州フェアファックス・カウンティに GVS 社 (2009 年) を設立しました。さらに、GVS 社は日本において子会社の設立を準備中です。

テクノロジーおよび製品 :

GVS 社の総合的な製品パッケージは、HIS テクノロジーを使用してオンライン・ステーションを提供します。これによって、クライアントは年中無休ベースで都市の空気汚染をマッピングし、追跡して監視することができます。

このことは、政策立案者が人工的かまたは天然に存在する微粒物質を監視するためのツールを使用することが必要となります。この結果、環境に優しい、住みやすい都市をサポートするための政策立案と規制施行を可能とします。

ケーススタディ: GVS 社 (イスラエル) と SECOM 社 (シンガポール) との共同研究 :

HS-ASA システムは GVS テクノロジー (FIPA-20/40) を使用して、微粒子物質 (PM) を収集して解析しました。シンガポールの特定箇所から採取された空気供試体は組み合わせられて地球規模の空気汚染資料が作成されました。この結果、現地当局は汚染追跡能力を持つことが可能になりました。

その他の活動は、米国、日本、ルクセンブルク、イスラエル、中国その他の国において行われています。

HOP ENGINEERING Ltd.



Contact:

Mr. Roni Levy roni@hop-pti.co.il

Mobile: +972-52-3868523

www.hop-pti.co.il

独自性 :

Hop Engineering 社は、温水・冷水システムにおける 水垢（湯垢）と錆による損傷を管理するための P.T.H. 水質改善装置を製造しています。 当社の水質改善装置はステンレス製のシリンダーと特殊合金のインナーコアで構成され、高度な技術が生み出した大変ユニークな成果です。

カテゴリー :

水処理—水中の水垢・錆による損傷の管理

会社概要

設立年 : 1994 年

従業員数 : 30 名

テクノロジーおよび製品 :

Hop Engineering 社は温水・冷水における水垢（湯垢）を管理するための PTH 水質改善装置を製造しています。

家庭用・産業用・農業用途のシステム。

当社は PTH 水質改善装置を世界 40 か国に輸出し、イスラエルおよび海外における国際展示会ならびに専門セミナーに参加しています。

Hop Engineering 社は品質管理システム 9002 を実施し、維持しています。

リファレンス :

一般家庭および新築アパートなどにおける PTH 設備の施工。

ガス会社および石油会社、コカコーラ社、製鋼会社、サムスン工場、自動車製造工場、鋳業工場などにおける PTH の設備施工。

ガーデニングおよび農業関連における PTH 設備の施工。

IDE Technologies Ltd



Contact:

Ofer Zamwell, oferz@ide-tech.com

Mobile: +972-52-6601629

www.ide-tech.com

独自性:

先進的な熱・膜テクノロジーにより、IDE社のRO, MEDおよびMVC脱塩プラントにおける実績は40か国、400以上の事業現場で40年にわたって実証されています。

カテゴリー:

飲用水、産業廃棄物処理、廃水処理、脱塩。

会社概要:

IDE社が専門としているのは、先端的脱塩システムと新機軸産業ソリューションの開発、エンジニアリング、製造、および運用です。これには、水・余水の浄化、大規模空間の冷暖房、熱エネルギーの蓄積、および製雪などが含まれます。IDEは、協力会社や代理店と連動して、各ソリューションを顧客の要求に合わせて仕立て上げることにより、世界規模の営業活動を展開しています。

設立: 1965年

従業員数: 400

主要株主: ICLグループ(50%)、Delekグループ(50%)

テクノロジーおよび製品:

- 熱脱塩 (MED, MVC) および膜 (RO) 脱塩
- 工業蒸発処理 (液体排出ゼロ ZLD)
- 冷房、暖房、および製雪
- 産業用・市営の水再利用

IDE社の独占MED・MVCテクノロジーおよび内部開発プロセスは、当該分野における活動から構築されたノウハウを基に、45年の実績から生まれたものです。当社はこれらの最新鋭の経済的テクノロジーをカスタマイズして、顧客各社の特定ニーズと各プロジェクトに適用可能な最適化ソリューションを創造しました。

IDE社は全世界の巨大SWRO(海水逆浸透)脱塩施設の設計施工を行い、現在それらは稼動しております。クラス最高のテクノロジーによる継続的な開発を通じて、IDE社は大規模工場において常に求められる脱塩能力を向上すると同時に、長期BOT契約における脱塩水コストを劇的に削減することに成功しました。

リファレンス:

- Sorek, Israel: 世界最大のSWRO施設となると予測されています。
- Hadera & Ashkelon, Israel: 現行の世界最大SWRO施設
- 中国、天津: 中国最大の脱塩施設
- インド、Reliance: インド最大の脱塩施設
- インド、チェンナイ: インド最大のSWRO設備
- オーストラリア、ケープ・プレストン: 民間産業分野における最大SWRO施設
- サルジニア、サルックス: 世界最大MVCプラント

優れた実績: **400** プラント、**40** か国、**40** 年間

Contact:

Mr. Nissim Asaf. CEO, nissim@lesico.com
Mobile: +972.54.794 5666

独自性:

浄水テクノロジーの開発と商業化は当社の主要な目的です。そして、水資源汚染防止のために次第に厳格化しつつある規制に準拠した、費用対効果の高い脱塩策を求める当社顧客のニーズに応えることが重要です。

カテゴリー:

飲用水、産業廃水処理、海水淡水化

会社概要:

Lesico CleanTech 社は Lesico グループ (100%所有) の子会社で、その Lesico グループは 1969 年から開発・建設に従事しているイスラエルの主要ディベロッパーの一つです。Lesico グループは住宅、観光 (BOT)、エネルギーおよび土木関連など様々なプロジェクトを経験した企業グループです。

Lesico CleanTech 社がイスラエルで設立されたのは 2006 年のことであり、時間の経過とともに当社は多数のプラットフォーム処理テクノロジーの特許を取得、これによって機能強化された蒸発技術によって液体廃棄物量の削減と革新的な電子透析による費用対効果の高い脱塩処理が実現しました。当社の製品とサービスは内陸での液体廃棄物設備の取得・運営コストの大幅な削減と天然資源の最適な使用、ならびに建物占有スペースの飛躍的最小化を目的としています。
設立年月日: 2006 年

テクノロジーおよび製品:

WAIV—風支援による蒸発の強化:

ゼロ排出脱塩を可能とする液体廃棄物極小化のための最新の機能強化された蒸発テクノロジー。WAIV は風による駆動力を使用して湿潤面から余剰の湿度をなくし、蒸発プロセスを強化します。WAIV は、劇的に占有面積を削減する費用効果の高い方法を実現し、蒸発池法などの脱塩法への代替手段を提供します。

モジュラー方式の電気透析法:

現行の使用可能な商用 ED 装置においては、膜スタックが初期投資の大部分を占めます。フィルター・プレス概念においては、高価な膜とガスケットはすべてスタックのコストの大部分の要因となっています。より安価なスタックは処理方法の競争力を増大させ、追加塩水源の脱塩を促進し、大量濃縮鹹水を減らすことによってゼロ液体廃棄物排出達成を助長します。スタックが簡略化されることにより、複雑なプラント運用と保守の難度も軽減されます。

新たな ED 設計の新機軸:

当社の新設計概念は密閉されたモジュールに基づいており、これによってスタック内の溶液が自由に流れることが可能となっています。また、新規ポリマー膜は相互に接着可能でありイオン伝導スペーサは分極の発生を軽減させます。新スタックにはガスケットも穴も無いため、穴周辺の液漏れを懸念する必要がありません。また、細い (0.3) チャネルも存在しません。流体力学抵抗はコンパートメント自体に起因するものであり、出入りポートには関係がありません。

リファレンス:

1. 北米 General Motors 社工場脱塩プラントにおける逆浸透棄却廃棄物の拡張蒸発機能
2. オーストラリア・ヴィクトリア州の脱塩プラントにおける逆浸透棄却廃棄物の拡張蒸発機能
3. イスラエル南部の脱塩プラントにおける逆浸透棄却廃棄物の拡張蒸発機能
4. イスラエル国有用水会社 Mekorot 社において現在実施されている高能率電気透析法パイロットプラント

ODIS FILTERING LTD



Contact: Tamir Sery, tamir@odisfiltering.com

Mobile: +972-54-6611086

在日代理店・代表者:

有限会社ケーアイエヌ www.kin-japan.com

CEO: ミシリ・ヤロン 090-6757-8959, 竹ノ内哲夫 080-3139-2102

独自性と:

ODIS社は水処理システムの製造、設計、納品、および委託を行っています。ODIS社は地方自治体および産業市場に対して各種のソリューションを提供します。当社のソリューションは、飲用水系から配水処理系に至るまで全世界において展開されています。

カテゴリー:

飲用水、工業用水、研究開発、地方自治体用および工業用廃水系、廃水処理およびリサイクル

会社概要:

設立年: 1980年 従業員数: 250名 非上場企業 CEOおよびオーナー: Eli Meir

30年以上にわたる水処理プラント(WTP)の設計、製造、設置、および委託における経験により、当社は地下水や地表水をお客様のニーズにあった品質の水として供給することを可能にしています。

当社の熟練した作業チームは、最新の研究部門が備える特殊設備機器を用いて、常に環境面、財政面に配慮したあらゆるプロジェクトの技術的なソリューションを提供しています。

当社の顧客には多くの著名な多国籍企業、国内の給水会社、地方自治体、世界中の政府機関などが含まれています。

テクノロジー:

- | | | |
|-----------------------|------------|---------|
| ✓ 膜技術(逆浸透、超濾過、マイクロ濾過) | ✓ 活性炭吸着 | ✓ 分離 |
| ✓ ディープベッド・マルチメディア濾過 | ✓ 沈殿と凝固 | ✓ 消毒 |
| | ✓ MBR生物反応器 | ✓ イオン交換 |
| | ✓ 酸化 | |

製品: 長年の実績と経験により、当社は顧客のニーズを満たす多彩な製品と柔軟性を提供できるようになりました。そして、完全な処理システムの開発と製造も可能となりました。このモジュラー・アプローチにより、当社の顧客に対してはモジュール方式の使いやすくコストパフォーマンスの高い計画を提供できるように至りました。この装置は故障知らずのシステムであり、最小限の保守作業によってあらゆる運転環境で作動することができます。

当社製品の例:

WaterPoint®: 河川、湖沼、井戸などから飲用水を提供するモジュラー・タイプ飲用水処理プラント。

LitePure®: 海、河川、湖沼、井戸などから逆浸透(RO)装置によって飲料水を供給するモジュラー・タイプの飲用水処理プラント。

LitePure® B: 水瓶詰め装置を装備した LitePure® 装置。

Sewaclear C: 第3次廃水処理装置

ACSOL®: 公営用・産業用廃水処理プラント

リファレンス: ODIS社は、地方の企業、地方自治体から世界銀行や国連その他の大規模な国際組織に至る広範な顧客ベースを擁しています。

当社の最近のプロジェクトの例:

- チリの食品業界を対象とする一日当たり 2,400 M3 の処理能力を有する即時起動型工業用水処理プラント・プロジェクト。
- メキシコ政府の給水機関のための一日当たり 20,000 M3 の能力を持つ即時起動型塩水脱塩プラントの建設プロジェクト。
- 国連平和維持任務のための移動タイプの小型脱塩プラント 100 基の供給。
- 世界銀行のプロジェクトの一つとしてウズベキスタンの村落へ移動型のコンパクトな脱塩プラントを提供。
- アイルランド各地において 20 カ所以上の飲用水処理プラントを建設して納入。
- 日本政府主導の財政支援により UNICEF に提供: ガザにおける飲用水施設 2 基。2 カ所の即時起動型逆浸透(RO) 塩水脱塩装置、流量率はそれぞれ 1200m3/日。

SolarEdge Technologies

Contact: Mr. Nobu Fukatsu
Mobile: +81-80-1049-6578
Nobu.f@solaredge.com



www.solaredge.jp

独自性：

ソーラーエッジ社は、住宅用および大規模太陽電池サイトの電力生成を最大限に引き出し、初期投資を迅速に回収できる画期的な分散型システムとモニタリングシステムを提供しています。

カテゴリー：

再生可能エネルギー、太陽光発電システム、太陽光発電インバーター、電力オペティマイザー、ソーラーシステム監視

会社概要：

ソーラーエッジ社は、太陽光や半導体業界での豊富な経験を持ち、基幹動力システム開発に従事するプロフェッショナルなグループによって、2006年に民間会社として設立されました。ソーラーエッジ社は、米国、日本、ドイツ、およびイスラエルに所在する4事業所において120名以上の従業員を雇用しています。さらに、ソーラーエッジ社の生産ラインには180名の従業員が就業しています。当社はゼネラル・エレクトリック・エネルギー金融サービス社を含む複数のベンチャー投資会社から約6,000万ドルの資金を調達しました。

テクノロジーおよび製品：

ソーラーエッジ社の革新的なシステムは、最大の太陽エネルギー生産を保証するとともに、モジュール製造業者や設置業者、システム・オーナーに対して驚異的な高信頼性と最適な屋根活用率を提供します。モジュール・レベルでの監視により、保守作業は強化され、正確なトラブルシューティングが可能となります。ユニークな SafeDC™機構は、設置業者や消防士の安全も保証します。

SolarEdge システムには3つの構成要素が含まれます：

- **SolarEdge PowerBox™:** PowerBox は、各モジュールの最大電力点を個別に追跡することにより、全てのモジュールからの出力を最大化します。さらに、PowerBoxes は自動的に固定ストリング電圧を維持するため、ソーラーエッジインバータを最適な効率で稼働させ、最適な太陽電池システムを設計する柔軟性を設置者に提供します。
- **SolarEdge Inverter:** 最大 98% の効率、12 年ないし 20 年の保証によって電力オペティマイザーと連携するように特別設計された DC-AC 太陽光発電インバーター。
- **SolarEdge Monitoring Portal (監視ポータル) :** モジュール・レベルまたは文字列レベルのデータを提供する Web ベースおよび iPhone のアプリケーションによる次世代メンテナンス機能。機能低下モジュール、障害、安全性事象についての警報はサイト・レイアウト・マップ上に目視可能状態で正確に位置が指定されます。

リファレンス：

2010年にアジア、豪州、北米、欧州の25か国において、50 MW を超える SolarEdge システムが設置されました。

TaKaDu

Contact: Mr. Amir Peleg
Mobile : +972 (54) 4805084
amir.peleg@takadu.com



www.takadu.com

独自性

TaKaDu 社は、水関連事業のためにコスト削減と、漏水や破水、障害、非効率性を正確にモニターすることを可能にします。

カテゴリー：

スマート・ウォーター・グリッド、水関連インフラのモニター

会社概要：

TaKaDu 社は、水事業インフラモニターの世界的なリーダーであり、サービス・ソリューションとしてのソフトウェアを水関連施設などに提供しています。 TaKaDu 社のソリューションは、漏水や破水、ネットワーク非効率性を検出し、分類し、警報を出します。このソリューションは複雑な統計学的なアルゴリズムに基づいており、これはネットワーク内の計測器からの既存データを解析するものです。TaKaDu 社のテクノロジーは容易に配備することができ、ネットワークや装置の変更、あるいは追加設備を必要とはしません。

TaKaDu 社は、ワールド・エコノミック・フォーラムからの「テクノロジー・パイオニア 2011 賞」を含む複数の業界関係の賞を授与されています。現在は非公開株式の会社として、公益事業の顧客層をサポートするために世界的なパートナー・ネットワークを構築しています。

テクノロジーおよび製品：

水の損失や配水上の非効率性は、水ネットワーク内にすでに存在するデータ、たとえば、オンライン SCADA（監視制御データ収集システム）のネットワーク要素（流量計、圧力計、ポンプ計器、品質センサーなど）のデータ示度やその他の容易に入手可能なデータ・タイプなどを使用することによって大幅に削減することができます。TaKaDu 社は、先進的な数学的・統計学的アルゴリズムを使用してオンライン経歴データを処理します。TaKaDu 社のシステムは異常や水の損失をリアルタイムで警告します。その結果として得られる利益は、目に見えない漏水や破水、あるいは計器の故障、ポンプ作動の不足、あるいは貯水槽保守不良などの運転上の問題を早期に検出することです。TaKaDu 社が賞を授与された製品は純粋なソフトウェア・ソリューションであり、ネットワークの変更や追加設備を一切必要としません。

ソリューション・ハイライト

TaKaDu システムは遠隔操作のサービスとしてのソフトウェアのソリューションであり、事業担当者に対してリアルタイムで警告、レポート、およびネットワーク・ビューを提供します。

複合データ源：

オンライン・センサー・データ：流量、圧力、品質など。

ネットワーク構造（GIS）

ネットワーク運用データ：ポンプ、保守記録、など。

外部データ（天候、休日、事象など）

利点：

水の損失や水のネットワークの保守費用の削減。

リアルタイムで修理状況を提供。

ネットワークの問題箇所のおおよその場所を特定。

破水率の低減とその結果としての損傷の削減。

保守計画と計器配置に関する支援。

運用上の不良検出（計器故障、過度のポンプ作動）

スタッフと管理者へのネットワーク上の知識と洞察力を提供。

リファレンス

英国の Thames Water、イスラエルの Hagihon、豪州の Sydney Water and Yarra Valley Water、オーストラリア Wiener Wasserwerke、オランダ Waterbedrijf など他多数

Watts & More Ltd

Contact: Mr. Mike Goldstein, mikeg@netvision.net.il

Mobile: +972-54-4508482



独自性

当社は太陽光発電の主要部品であるパネルとインバータの修正なしに 35%以上のエネルギー採取設備効率を改善する飛躍的なアプローチを開発しました。中規模から大規模の太陽光発電装置の投資効率を増進し、系統電力との等価という目標に到達するだけでなく、それ以上のシステム費用の節減を加速します。

カテゴリー

電子装置マーケットの太陽光発電システムおよび電気自動車用バッテリー管理システム

会社概要

Watts & more 社が設立されたのは 2009 年であり、15 人の従業員を雇用しています。複数のグループから資金を募り、現在は主としてヨーロッパにおいて市場開発段階にあります。会社は一連の特許を申請しており、主要 EPC と実地試験を実行しています。

テクノロジーと製品

概要： SmartDiodes™ は変形光起電力エネルギー採取アーキテクチャであり、製造ミスマッチ・部分的陰影・部分的汚染・差異的老化・差異的平面性などの要因の結果である差異的システム損失を最小化します。

DC-DC 電力最適化やマイクロインバータのような従来型の発電エネルギー採取ソリューションとは異なり、SmartDiodes™ は実質的に無損失であり、極めて軽量であって超軽量形式の要因において業界の標準を満たし土地の活用度を改善させます。

特許申請中であり現場において実証済みである SmartDiode™ は、商業用・産業用規模の発電エネルギー採取ソリューションとして、従来システムに比べ格段に優れたコストパフォーマンスを実現しています。

製品機能： SmartDiodes™ は PV モジュール単位でエネルギー採取効率を最適化します。

SmartDiodes™ は、PV モジュール工場組み込み型と、工場出荷後に現場での設置型の両方が可能となっています。SmartDiodes™ の使用はすべてのメインストリームの太陽光発電インバータに対してトランスペアレントであり、互換性があります。

リファレンス：

当社は複数の現場レベルの試験設備を運用中であり、生産規模を拡大するために努力しています。

Yona Siderer (ヨナ・シデラール) 博士

イスラエル生まれの Yona Siderer 博士は、エルサレムのヘブライ大学で化学と物理学を専攻（1972年）、東京工業大学で1年間の研究に従事（1972-73年）した後、1979年にヴァイツマン研究所から化学博士号を授与され、さらに1996年にはテルアビブ大学のレカナティ経営管理大学院から経営学修士号を授与されました。

Yona Siderer 博士は、米国プリンストン大学とブルックリン・ナショナル研究所で博士課程修了後の研究期間を過ごしました（1979-1981年）。その後、ヘブライ大学で科学研究者としての職に就き（1981-1985年）、さらにはイスラエル・エアクラフト・インダストリーズ社において科学的研究員、開発部長、ならびに起業家として従事しました（1985-1997）。また、客員科学的研究員として英国ロンドンのキングズ・カレッジ（1977年）および日本の理科学研究所（理研）（1984年）に招かれ、その後イタリア・イスプラにある欧州委員会の合同研究センターにも奉職しました（2001-2002年）。

2004年と2005年にはEUのマリー・キューリー・フェローシップにおいて科学関係の評価員として働き、また2006年5月に開催された第14回・国連持続可能開発委員会において講師として招かれ講演しました。そしてテルアビブ大学エルサレム校で講師とし、2005-2008年と2010年に「日本における科学技術と社会」について講義しました。

博士は専門家として、国家的・国際的な委員会にも度々参加しています。これらは、欧州委員会支援プロジェクト、地中海諸国における果実・野菜に関する主題ネットワーク（1999-2005年開催）です。2000年以来、太陽光発電システム施設の情報普及に関する国際エネルギー機関委員会にイスラエル代表として参画しております。

Yona Siderer 博士は2008年には6ヶ月にわたって東京工業大学で研究生生活を過ごしました。2009-2010年の丸一年、京都にある国際日本文化研究センターにおいて日本語の学習に勤めました。

博士は文筆家であり、また芸術家でもあります。何冊かの詩集を出版しました。1998年には英訳された夏目漱石の小説『草枕』をヘブライ語に翻訳して出版しました。2005年6月に韓国ソウルで開催された第9回国際女性学際会議に参加した際に、これを記念して、博士の英語の詩集・短編小説の“**Love and Landscape**”（愛と風景）が出版されました。

Yona Siderer 博士は米国、イスラエルそして日本で絵画を学び、複数の展覧会で自ら描いた絵画を出品しています。

また、エネルギー、食料と農業、環境、社会、女性に関する持続可能な開発に関係する以下の国際的・国内的な活動にも積極的に参加しています。

- OECD の国際エネルギー機関太陽光発電システムプログラム (IEA-PVPS) のメンバー
- イスラエル・エネルギー・フォーラム：太陽光システム発電のメンバー
- IQM-MED プログラム、1999-2006 年「欧州・地中海地域の果実・野菜加工産業の品質管理向上に関する主題ネットワーク」に基づく欧州委員会プロジェクトのメンバー
- Siderer 博士は欧州委員会の顧問を勤めており、若い科学者に対するモビリティ・マリー・キューリー・フェローシップの研究提案を評価する化学評価員として参加しました。
- 2005 年 6 月 19-24 日、韓国ソウルで開催された第 9 回国際女性学際会議に参加しました。
- 2006 年 5 月、第 14 回・国連持続可能開発委員会のエネルギーに関するパネルで講師として招待され、持続可能開発のための再生可能エネルギーについて講演しました。

Eilon Adar(エイロン・アダール)教授

Zuckerberg Institute for Water Research (ZIWR)

(ザッケンバーグ水研究所)

The J. B. Institutes for Desert Research (J. B. 砂漠 研究所)

イスラエル、ネゲブ、ベン・グリオン大学

1950年にイスラエルに生まれた Adar 教授は、1974年にイスラエル・エルサレムのヘブライ大学 (HUJ) から B.Sc. (理学士号) を授与され (地質学、地文学および気象学)、1979年にイスラエル・ヘブライ大学から M.Sc. (理学修士) (地文学および水文学)を受けました。Adar 教授は米国アリゾナ州トゥソンにあるアリゾナ大学から博士号を授与されました。専攻は水文学および副専攻は土壌水分工学です。

Adar 教授はイスラエルの産業貿易労働省の水テクノロジー諮問委員会のメンバーであり、また、ウォーターフロント・イスラエル水連盟の科学諮問会議のメンバーでもあります。

Eilon Adar 教授は 1995 年、山梨県で開催された砂漠テクノロジーⅢの委員会のメンバー兼委員長を務め、現在はまた、ユネスコ国際水文学プログラムのイスラエル国家委員会の一員でもあります。さらに、COST 21 (EU 主脈帯水層地下水管理委員会) の活動的なメンバーでしたし、さらに他の数多くの国家的・国際的な専門委員会および協会で活躍しました。

水文学において世界的に著名な専門家として、Adar 教授は国内および国際的な協会や政府機関に諮問サービスを提供しています。その中には、アリゾナ州当局、南アフリカ共和国、国際原子力機関、その他数多の組織が含まれ、中東地域においては国境を越えた水関連プロジェクトに携わっております。

Adar 教授の主要研究活動は、難解な地質学情報と僅かな水文学的情報しか得られない、複合乾燥集水地域における地下水流システムおよび再充填水源の定量評価です。

複合水文学システムについて、Adar 教授は Mixing Cell Model (MCM) (混合セル・モデル) アプローチを開発しました。これは、水文化学と環境アイソトープを活用するものであり、これに水流モデルを結びつけて、複数の帯水層系における地下水流パターンを恒常・過渡地下水流系の環境追跡子によって評価するものです。

MCM モデルは、米国アリゾナ州のアラバイパ・バレー (Aravaipa Valley) から、ナミビアのカラハリ砂漠、イスラエルのエズレルおよびベッソール盆地、カザフスタンのリー盆地 (li basin)、さらにはイスラエル・ヨルダン国境を越えるアラヴァ・バレー (Arava Valley) の帯水層に至るまで、全世界の集水地域 (盆地) において適用されてきました。

Adar 教授の現在の研究活動は次の通りです：

- ヨルダン川下流に流入する水流の特定化と評価
- イスラエルのラマット・ハシャロン地域の沿岸性帯水層における地下水と土壌に対する有機産業汚染物質の移動
- 産業化学コンビナートに関連する破碎された石灰岩低浸透層の形成における水流および汚染物質の移送力学
- 汚染された浅い地下水を改善するための埋設生化学反応器の開発

Eilon Adar 教授は多数の科学関連著書を出版しており、塩類化処理における著名な研究成果に対してベン・グリオン賞を授与されました。